

# フロント アンド リヤ・アクスル

|                        |     |                        |      |
|------------------------|-----|------------------------|------|
| 共通作業 .....             | M-1 | ドライブシャフト .....         | M-10 |
| フロント・アクスル .....        | M-1 | ドライブシャフト点検 .....       | M-10 |
| ホイール・ハブ、               |     | ドライブシャフト取外し／取付け .....  | M-10 |
| ステアリング・ナックル点検 .....    | M-1 | ドライブシャフト分解／組付け .....   | M-12 |
| ホイール・ハブ車上点検 .....      | M-2 | ディファレンシャル .....        | M-15 |
| ホイール・ハブ、ステアリング・ナックル    |     | ディファレンシャル・オイル点検 .....  | M-15 |
| 取外し／取付け .....          | M-3 | ディファレンシャル・オイル交換 .....  | M-15 |
| リヤ・アクスル .....          | M-5 | オイル・シール交換 .....        | M-16 |
| ホイール・ハブ、ハブ・スピンドル点検 ... | M-5 | ディファレンシャル取外し／取付け ..... | M-17 |
| ホイール・ハブ、ナックル取外し／取付け .  | M-6 | ディファレンシャル分解／組付け .....  | M-20 |

## 共通作業

### ホイール アンド タイヤ取外し／取付け

- ホイール アンド タイヤの取外し／取付けについては特に記載していない。ホイール・ナットの締付けが必要である場合には、89～117 N・m {9.0～12.0 kgf・m}で締付ける。

### サスペンション関連部品取外し／取付け

- サスペンション関連部品にラバー・ブッシュが使用されている箇所の締付けは、仮締め後車両をジャッキ・ダウンした後、空車荷重をかけて締付ける。

空車 ... 燃料満、冷却水及びエンジン・オイルは規定量、スペア・タイヤ、ジャッキ及び車載工具は搭載しない状態。

## フロント・アクスル

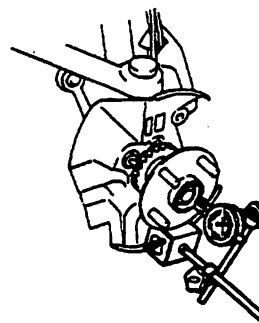
### ホイール・ハブ、ステアリング・ナックル点検

#### ホイール・ベアリングのガタ点検

1. マグネット・ベースとダイヤル・ゲージを図のよう  
に取付けて、ホイール・ベアリング軸方向のガ  
タを点検する。

#### 限度値

0.05 mm



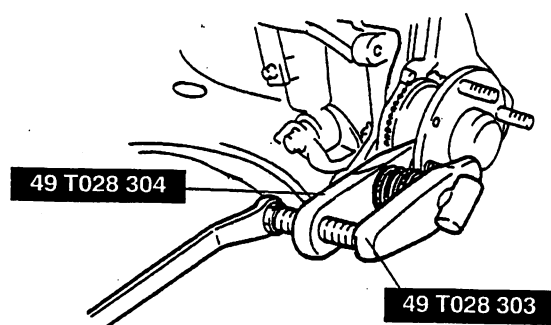
2. 限度値以上の場合は、ホイール・ベアリングを交  
換する。

## フロント・アクスル

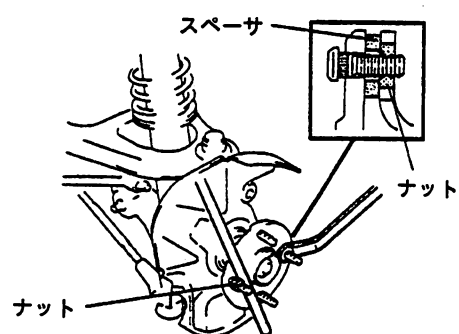
### ホイール・ハブ車上整備

#### ホイール・ハブ・ボルト交換

1. ブレーキ・キャリパ・アッセンブリ、ディスク・プレートを取外す。
2. 図示のように SST を使用して、ホイール・ハブ・ボルトを取外す。



3. 新品のホイール・ハブ・ボルトをホイール・ハブに取付け、図示の様に適当なスペーサを介して、ナットを締めながらホイール・ハブ・ボルトを取付ける。



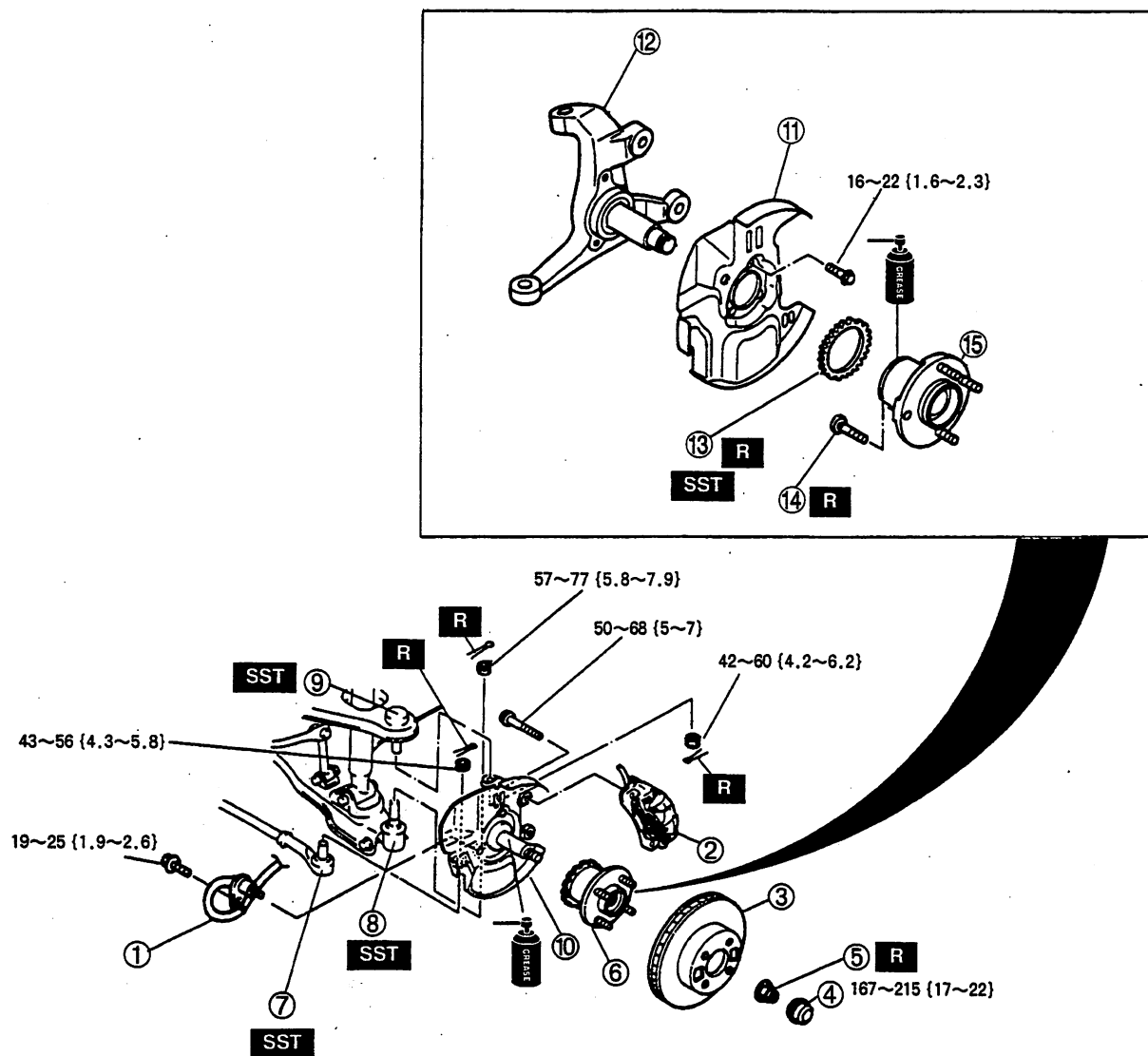
## フロント・アクスル

### ホイール・ハブ、ステアリング・ナックル取外し／取付け

#### 注意

- 当部位を整備作業時には、誤ってABSホイール・スピード・センサ・ハーネスを引っ張り、ハーネス断線を引き起こす恐れがある。従って、当部位の整備作業前にABSホイール・スピード・センサ（アクスル側）を取外し、作業時に誤ってハーネスを引っ張ってしまわない箇所にセンサを固定しておく。

- 図に示す手順で取外す。
- 取外しと逆の手順で取付ける。



|   |                                                                                                                                       |
|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | ABSホイール・スピード・センサ (ABS車)                                                                                                               |
| 2 | ブレーキ・キャリパ・アッセンブリ                                                                                                                      |
| 3 | ディスク・プレート<br>☞ セクションP、ブレーキ装置、フロント・ブレーキ (ディスク) 取外し／取付け、ディスク・プレート取外し時の留意点<br>☞ セクションP、ブレーキ装置、フロント・ブレーキ (ディスク) 取外し／取付け、ディスク・プレート取付け時の留意点 |

|   |                                                                                         |
|---|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 | ハブ・キャップ                                                                                 |
| 5 | ロックナット<br>☞ 取付け時の留意点                                                                    |
| 6 | フロント・ホイール・ハブ・アッセンブリ                                                                     |
| 7 | アウト・ボール・ジョイント<br>☞ セクションN、マニュアル・ステアリング、ステアリング・ギア アンド リンケージ取外し／取付け、アウト・ボール・ジョイント取外し時の留意点 |

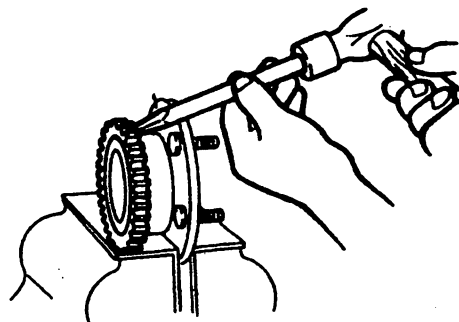
## フロント・アクスル

|    |                                                                                            |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8  | ロア・アーム・ボール・ジョイント<br>☞ セクションR、フロント・サスペンション、フロント・ロア・アーム取外し/取付け、フロント・ロア・アーム・ボール・ジョイント取外し時の留意点 |
| 9  | アッパ・アーム・ボール・ジョイント<br>☞ セクションR、フロント・サスペンション、フロント・アッパ・アーム取外し/取付け、フロント・アッパ・アーム取外し時の留意点        |
| 10 | ダスト・カバー、ナックル                                                                               |
| 11 | ダスト・カバー                                                                                    |
| 12 | ナックル                                                                                       |
| 13 | ABSセンサ・ロータ (ABS車)<br>☞ 取外し時の留意点<br>☞ 取付け時の留意点                                              |
| 14 | ホイール・ハブ・ボルト<br>☞ 取外し時の留意点<br>☞ 取付け時の留意点                                                    |
| 15 | フロント・ホイール・ハブ                                                                               |

### ABSセンサ・ロータ (ABS車) 取外し時の留意点

#### 参考

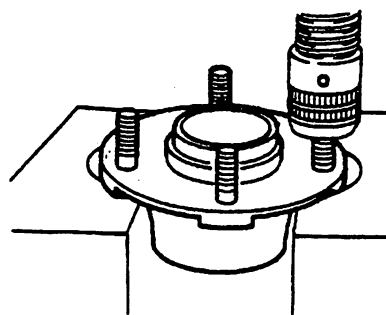
- ABSセンサ・ロータは不具合がある場合のみ取外す。
- タガネ等を使用して、ホイール・ハブからABSセンサ・ロータを取外す。



### ホイール・ハブ・ボルト取外し時の留意点

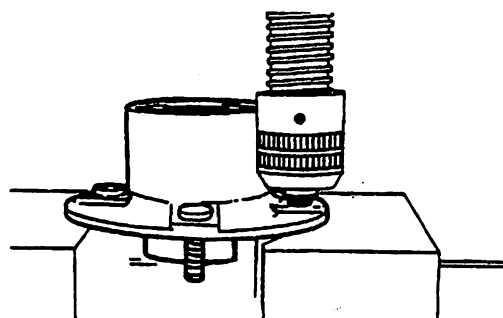
#### 参考

- ホイール・ハブ・ボルトは不具合のある場合のみ取外す。
- プレスを使用して、ホイール・ハブ・ボルトを取外す。



### ホイール・ハブ・ボルト取付け時の留意点

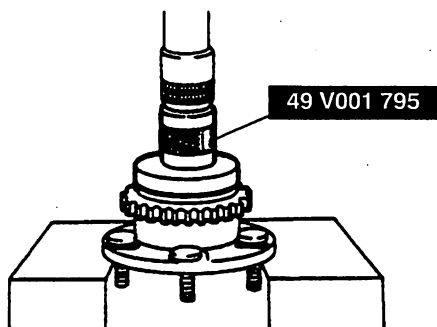
- プレスを使用して、新品のホイール・ハブ・ボルトを圧入する。



## フロント・アクスル、リヤ・アクスル

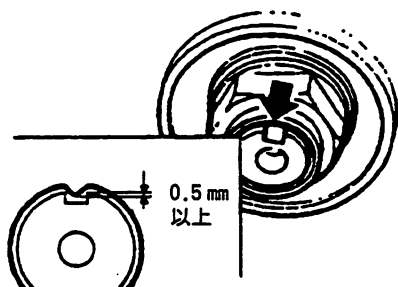
### ABSセンサ・ロータ (ABS車) 取付け時の留意点

- SSTとプレスを使用して新品のセンサ・ロータを圧入する。



### ロックナット取付け時の留意点

- 新品のロックナットを締付けた後、かしめる。



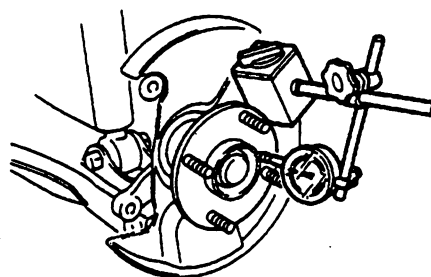
### リヤ・アクスル

#### ホイール・ハブ、ハブ・スピンドル点検

#### ホイール・ベアリングのガタ点検

1. マグネット・ベースとダイヤル・ゲージを図のように取付けて、ホイール・ハブ軸方向のガタを点検する。

限度値  
0.05 mm



2. 限度値以上の場合は、ホイール・ハブを交換する。

M

## ホイール・ハブ、ナックル取外し／取付け

- 当部位を整備作業時には、誤ってABSホイール・スピード・センサ・ハーネスを引っ張り、ハーネス断線を引き起こす恐れがある。従って、当部位の整備作業前にABSホイール・スピード・センサ（アクスル側）を取外し、作業時に誤ってハーネスを引っ張ってしまわない箇所にセンサを固定しておく。

1. 図に示す手順で取外す。
2. 取外しと逆の手順で取付ける。



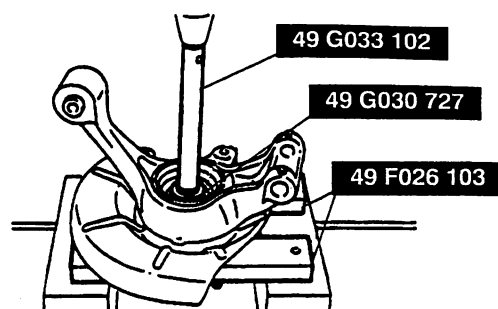
|   |                                                                            |
|---|----------------------------------------------------------------------------|
| 5 | <p>ロックナット</p> <p>☞ フロント・アクスル、ホイール・ハブ、ステアリング・ナックル取外し／取付け、ロックナット取付け時の留意点</p> |
| 6 | <p>ナックル、ホイール・ハブ、ダスト・カバー</p>                                                |
| 7 | <p>オイル・シール</p> <p>☞ 取付け時の留意点</p>                                           |

## リヤ・アクスル

|    |                                                                                                                                         |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8  | リヤ・ホイール・ハブ<br>☞ 取外し時の留意点<br>☞ 取付け時の留意点                                                                                                  |
| 9  | リテーニング・リング                                                                                                                              |
| 10 | ホイール・ベアリング<br>☞ 取外し時の留意点<br>☞ 取付け時の留意点                                                                                                  |
| 11 | ダスト・カバー<br>☞ 取外し時の留意点<br>☞ 取付け時の留意点                                                                                                     |
| 12 | ナックル                                                                                                                                    |
| 13 | ブッシュ<br>☞ 取外し時の留意点<br>☞ 取付け時の留意点                                                                                                        |
| 14 | ホイール・ハブ・ボルト<br>☞ フロント・アクスル、ホイール・ハブ、ステアリング・ナックル取外し／取付け、ホイール・ハブ・ボルト取外し時の留意点<br>☞ フロント・アクスル、ホイール・ハブ、ステアリング・ナックル取外し／取付け、ホイール・ハブ・ボルト取付け時の留意点 |

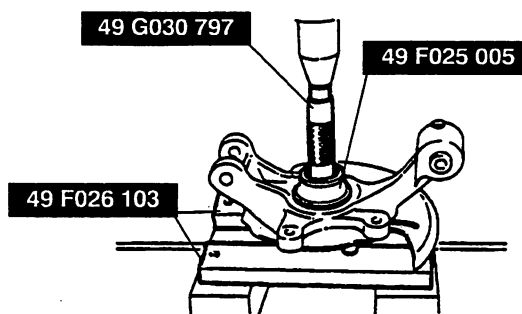
### リヤ・ホイール・ハブ取外し時の留意点

- SSTを使用して、リヤ・ホイール・ハブを押出す。



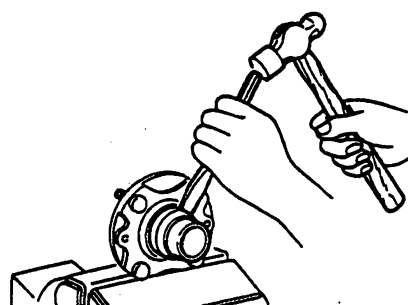
### ホイール・ベアリング取外し時の留意点

1. SSTを使用して、ホイール・ベアリングを取外す。



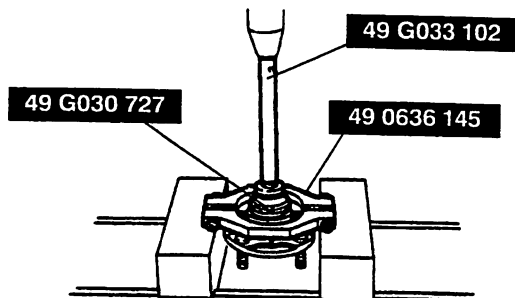
2. ベアリング・インナ・レースがホイール・ハブに取付いた状態で外れた場合、次の要領で取外す。

- (1) タガネを使用して、ベアリング・インナ・レースをホイール・ハブから取外す。



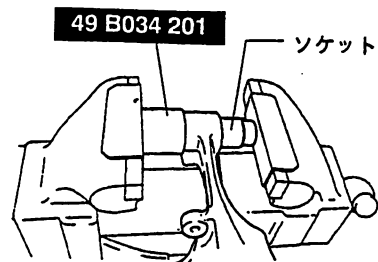
## リヤ・アクスル

- (2) SSTを使用して、ベアリング・インナ・レースをホイール・ハブから取外す。



### ブッシュ取外し時の留意点

- SSTとソケットを使用して、ブッシュを取外す。

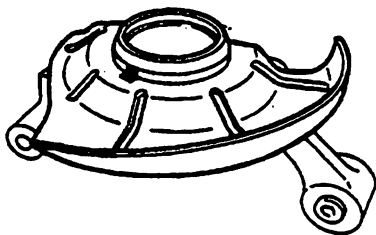


### ダスト・カバー取外し時の留意点

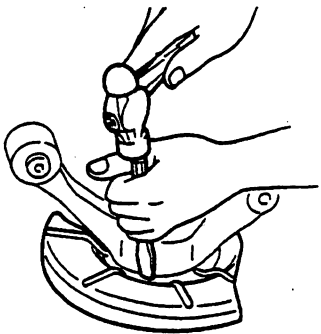
#### 参考

- ダスト・カバーは不具合のある場合のみ取外す。

1. ダスト・カバーに合わせマークを付ける。

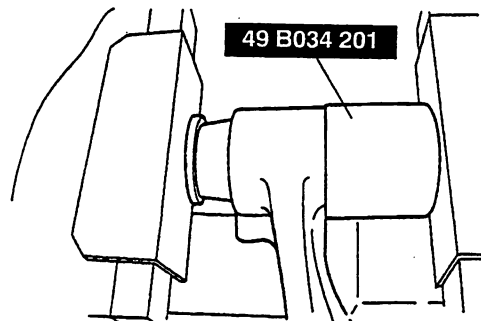


2. タガネを使用して、ダスト・カバーを取外す。



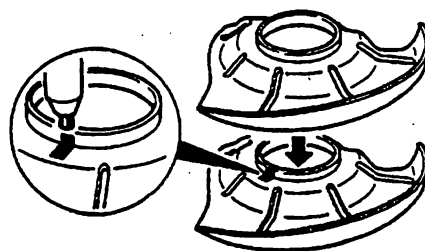
### ブッシュ取付け時の留意点

- ブッシュに石けん水を塗布し、SSTを使用して、ブッシュをナックルに取付ける。



### ダスト・カバー取付け時の留意点

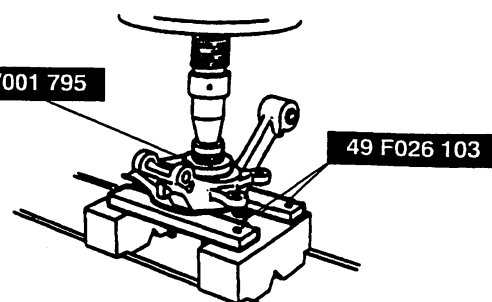
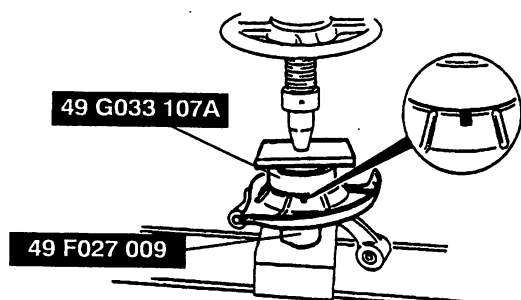
1. 取外したダスト・カバーと同様に、新品のダスト・カバーに合わせマークを付ける。





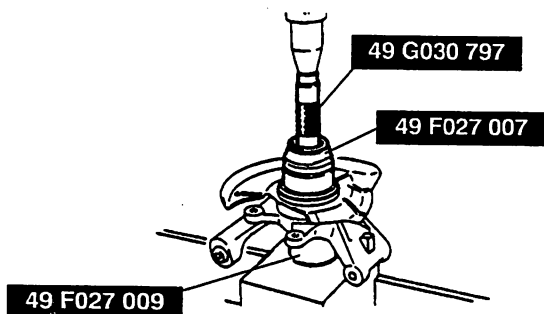
## リヤ・アクスル

2. 新品のダスト・カバーとナックルの合わせマークを合わせる。
3. SSTを使用して、新品のダスト・カバーを取付ける。



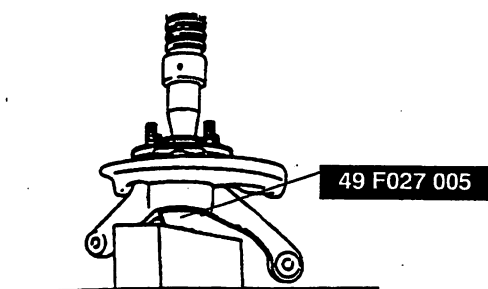
### ホイール・ベアリング取付け時の留意点

- SSTを使用して、新品のホイール・ベアリングをナックルに組付ける。



### リヤ・ホイール・ハブ取付け時の留意点

1. 汎用グリースをホイール・ベアリング・インナーレースに塗布する。
2. SSTを使用して、リヤ・ホイール・ハブを組付ける。



### オイル・シール取付け時の留意点

1. 汎用グリースを新品のオイル・シール・リップに塗布する。
2. SSTを使用して、新品のオイル・シールを取付ける。

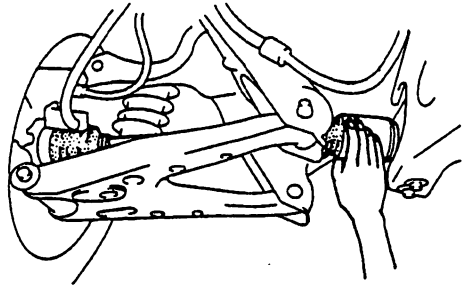
M

## ドライブシャフト

### ドライブシャフト

#### ドライブシャフト点検

1. ドライブシャフトのダスト・ブーツに、亀裂、損傷、グリース漏れ、ブーツ・バンドの緩みがないか調べる。
2. ドライブシャフトの曲がり、亀裂、また、ジョイント、スプラインの摩耗を調べる。
3. 必要に応じて、ドライブシャフトを修正、交換する。

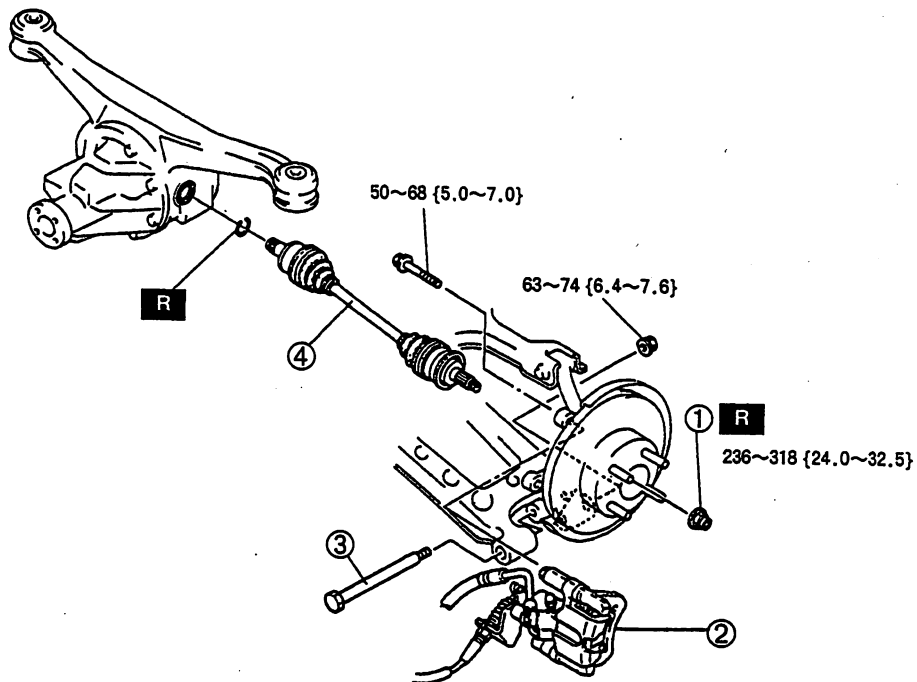


### ドライブシャフト取外し／取付け

#### 注意

- 当部位を整備作業時には、誤ってABSホイール・スピード・センサ・ハーネスを引っ張り、ハーネス断線を引き起こす恐れがある。従って、当部位の整備作業前にABSホイール・スピード・センサ（アクスル側）を取外し、作業時に誤ってハーネスを引っ張ってしまわない箇所にセンサを固定しておく。

1. 図に示す手順で取外す。
2. 取外しと逆の手順で取付ける。



|   |                                                                 |
|---|-----------------------------------------------------------------|
| 1 | ロックナット<br>☞ フロント・アクスル、ホイール・ハブ、ステアリング・ナックル取外し／取付け、ロックナット取付け時の留意点 |
| 2 | ブレーキ・キャリパ・アッセンブリ                                                |

|   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| 3 | ボルト                                  |
| 4 | ドライブシャフト<br>☞ 取外し時の留意点<br>☞ 取付け時の留意点 |

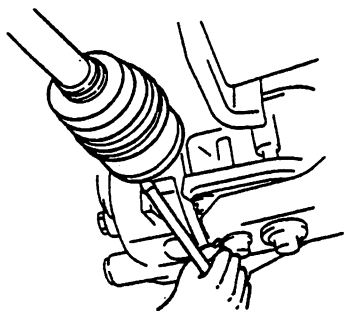
## ドライブシャフト

### ドライブシャフト取外し時の留意点

#### 参考

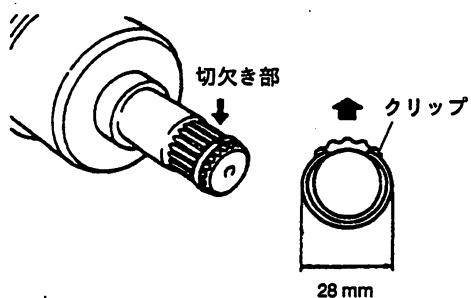
- ドライブシャフトがホイール・ハブに密着している場合は、使用済みのロックナットを、シャフトの端面と面一になるように取付け、プラスチック・ハンマを使用して、ナットを軽くたたく。

1. リヤ・ハブ・サポートからドライブシャフトを切離す。
2. 鉄棒を使用して、ディファレンシャルから切離す。



### ドライブシャフト取付け時の留意点

1. 新品のクリップを切欠き部を上側にして、ドライブシャフト先端部のクリップ溝に組付ける。



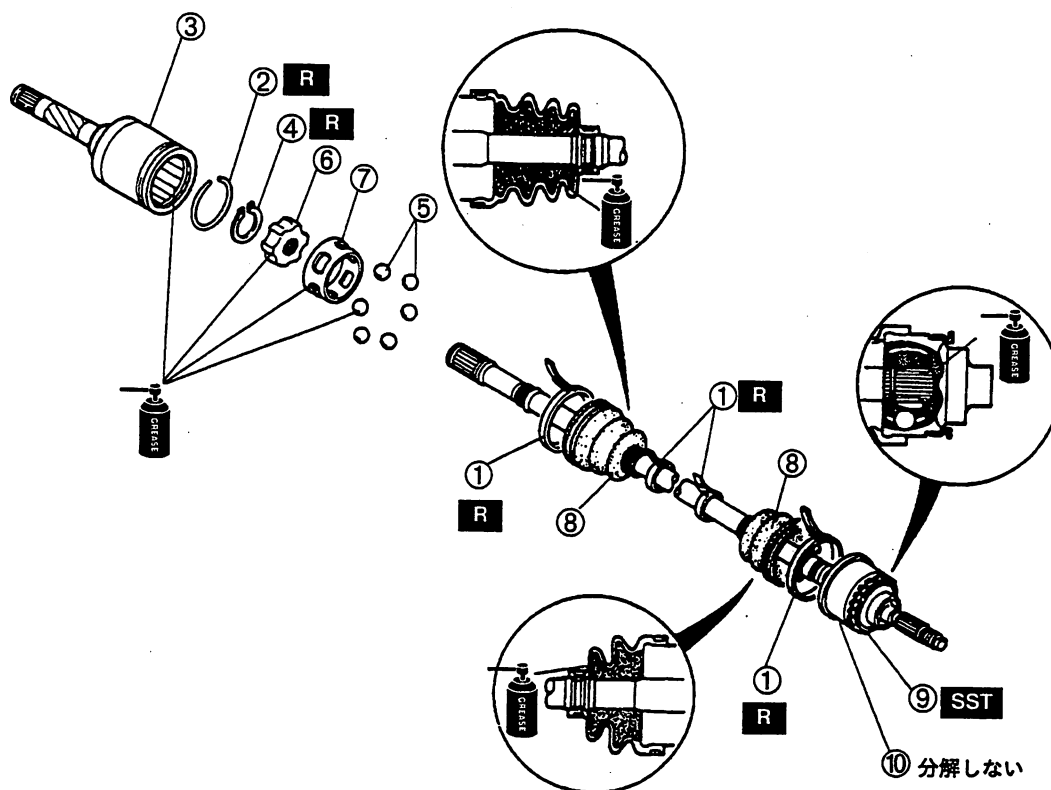
#### 注意

- シャフトのスプライン部でオイル・シールを損傷させないように注意する。
2. ドライブシャフトをディファレンシャルに押し付け挿入する。
  3. ダブル・オフセット側アウト・リングを手前に引き、確実に取付けられていることを確認する。

## ドライブシャフト

### ドライブシャフト分解／組付け

1. 図に示す手順で分解する。
2. 分解と逆の手順で組付ける。



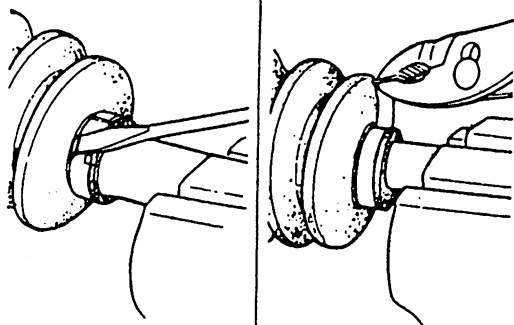
|   |                                    |
|---|------------------------------------|
| 1 | ブーツ・バンド<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点 |
| 2 | クリップ<br>☞ 分解時の留意点                  |
| 3 | アウト・リング                            |
| 4 | スナップ・リング<br>☞ 分解時の留意点              |
| 5 | ボール<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点     |
| 6 | インナ・リング<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点 |

|    |                                       |
|----|---------------------------------------|
| 7  | ケージ<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点        |
| 8  | ブーツ<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点        |
| 9  | ABSセンサ・ロータ<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点 |
| 10 | シャフト、ベル・ジョイント・アッセンブリ                  |

## ドライブシャフト

### ブーツ・バンド分解時の留意点

1. ドライバを使用して、ロック・クリップを押上げる。
2. プライヤを使用して、ブーツ・バンドを取外す。

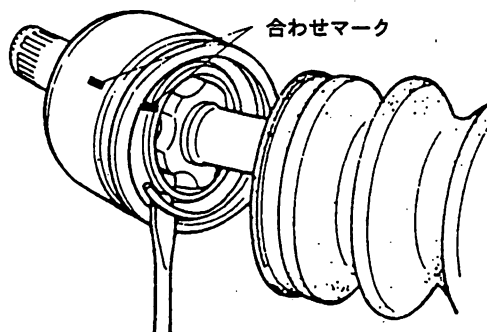


### クリップ分解時の留意点

#### 注意

- 部品が損傷するのでポンチで合わせマークを付けない。

1. シャフトとアウト・リングに合わせマークをつける。
2. クリップを取外す。

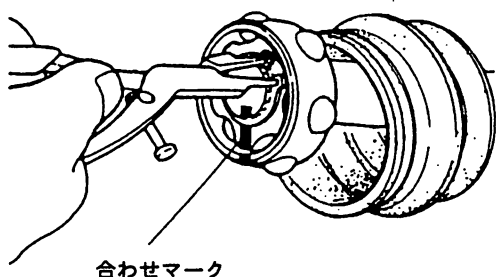


### スナップ・リング分解時の留意点

#### 注意

- 部品が損傷するのでポンチで合わせマークを付けない。

1. シャフト先端とインナ・リングに合わせマークを付ける。
2. スナップ・リング・プライヤを使用して、スナップ・リングを取外す。

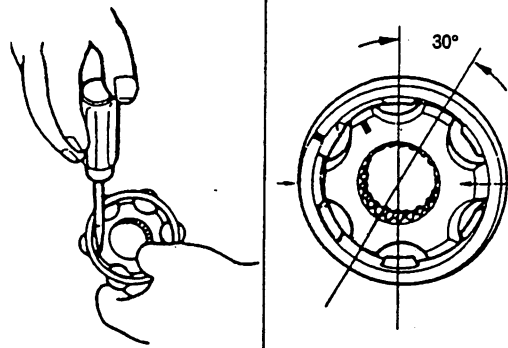


### ボール、インナ・リング、ケージ分解時の留意点

#### 注意

- 部品が損傷するのでポンチで合わせマークを付けない。

1. インナ・リングとケージに合わせマークを付ける。
2. ケージを約30°回転させて、インナ・リングからケージとボールを取外す。

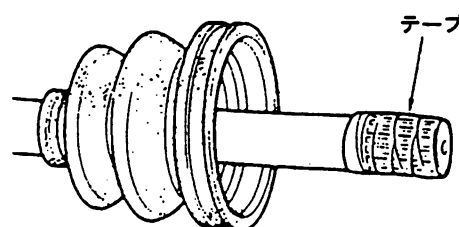


### ブーツ分解時の留意点

#### 参考

- ホイール側のブーツは不具合のある場合のみ取外す。
- ブーツを組付けるまでテープをはがさない。

1. ブーツに傷を付けないために、シャフトのスプライン部をテープで巻く。



2. ブーツを取外す。

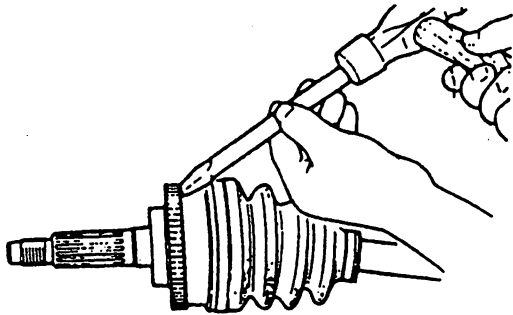
### ABSセンサ・ロータ分解時の留意点

#### 参考

- ABSセンサ・ロータは、不具合のある場合のみ取外す。

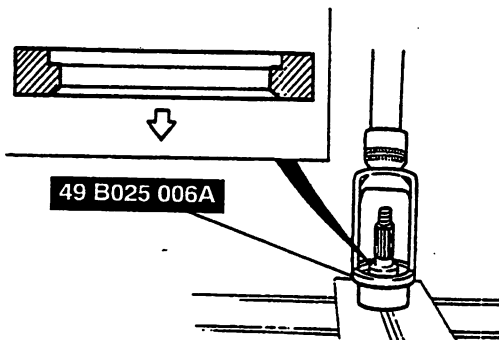
- タガネ等を使用して、ドライブシャフトからABSセンサ・ロータを取外す。

## ドライブシャフト



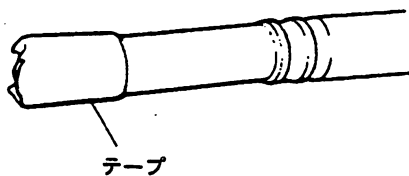
### ABSセンサ・ロータ組付け時の留意点

- SSTを使用して、図示の方向に新品のABSセンサ・ロータを圧入する。



### ブーツ組付け時の留意点

1. ブーツをシャフトに取付ける前に、シャフト・スプラインをテープで巻く。



### 参考

- ブーツの形状は、ホイール側とディファレンシャル側で異なっているので間違えて取付けないようにする。

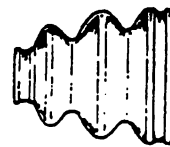
### ブーツ先端の外直径

ディファレンシャル側 : 87.4 mm

ホイール側 : 90.8 mm



ディファレンシャル側



ホイール側

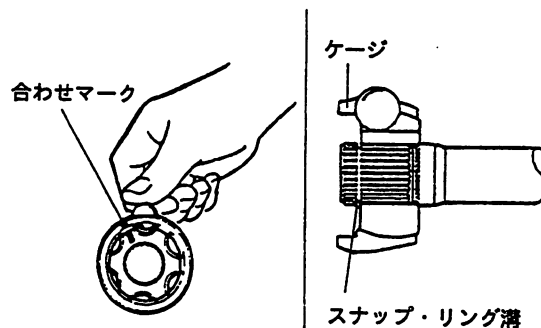
### ケージ、インナ・リング、ボール組付け時の留意点

1. 合わせマークを合わせて、ボールをインナ・リングに取付ける。

### 注意

- ケージの組付け方向は、必ずケージの大径側がスナップ・リング溝側とする。逆組付けするとドライブシャフトの機能に異常が起こる可能性がある。

2. ケージ、インナ・リング、ボールをアッセンブリ状態で、図に示す方向にドライブシャフトに組付ける。
3. 新品のスナップ・リングをドライブシャフトのスナップ・リング溝に組付ける。



### 参考

- グリースは、キット部品に含まれているものを使用する。

4. 指定グリースをジョイントとブーツに充てんする。

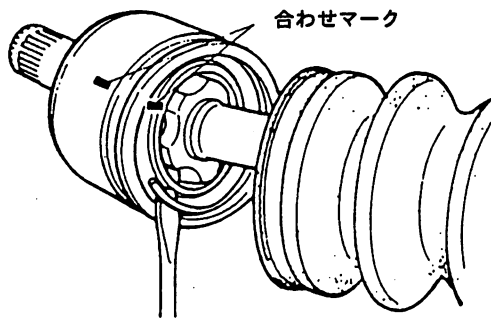
### 充てん量

ディファレンシャル側 85~105 g

ホイール側 55~75 g

5. 新品のクリップを組付ける。

## ドライブシャフト、ディファレンシャル

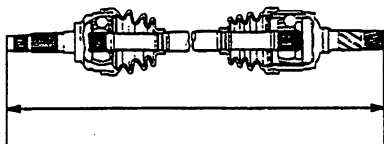


### ブーツ・バンド組付け時の留意点

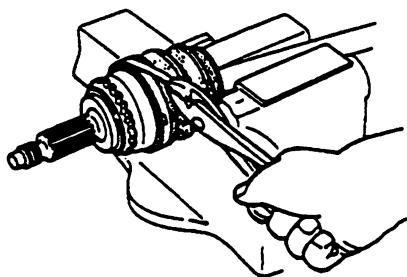
1. ブーツにへこみやねじれがないか確認する。
2. ドライブシャフトを標準値にセットする。

#### 標準値

772.6~782.6 mm



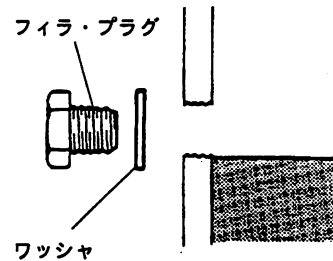
3. 布で覆ったドライバを使用して、ブーツ内を大気圧にする。
4. ブーツ内大気圧で、ドライブシャフトの長さが標準値内にあることを確認する。
5. ドライブシャフトの長さが標準値外の場合は、手順1に戻る。
6. ブーツ・バンドの先端をプライヤで引張った後、折返す。
7. 折返したブーツ・バンドのクリップを折曲げてブーツを固定する。



## ディファレンシャル

### ディファレンシャル・オイル点検

1. 車両を水平な場所に置く。
2. フィラ・プラグとワッシャを取外す。
3. オイルが注入穴付近まであるか点検する。
4. オイルが注入穴付近までない場合、補給する。
5. 新品のワッシャとフィラ・プラグを取付け、締付ける。

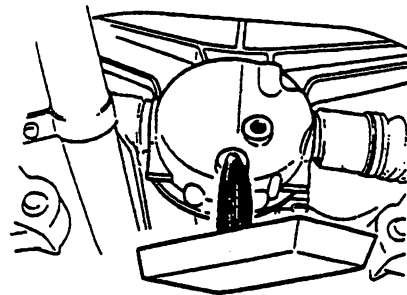


#### 締付けトルク

40~53 N·m{4.0~5.5 kgf·m}

### ディファレンシャル・オイル交換

1. 車両を水平な場所に置く。
2. フィラ・プラグとドレーン・プラグを取外す。



3. 適当な容器に、ディファレンシャル・オイルを抜取る。
4. プラグをきれいに拭く。
5. ドレーン・プラグと新品のワッシャを取付ける。

#### 締付けトルク

40~53 N·m{4.0~5.5 kgf·m}

6. プラグ穴の低部まで、フィラ・プラグから指定オイルを補給する。

## ディファレンシャル

### 指定オイル

純正ロングライフハイポイド  
(SAE90、GL-5)

### オイル量

1.0L

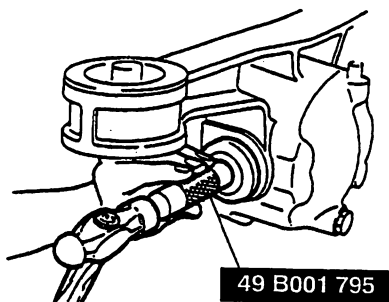
7. オイル注入後、オイル量点検を行う。
8. 新品のワッシャとフィラ・プラグを取付け、締付ける。

### 締付けトルク

40~53 N·m{4.0~5.5 kgf·m}

### オイル・シール交換

1. ディファレンシャル・オイルを抜取る。  
(参照：ディファレンシャル、ディファレンシャル・オイル交換)
2. ブレーキ・キャリパ・アッセンブリを取外し、ひもで吊る。
3. ドライブシャフトを取外す。  
(参照：ドライブシャフト、ドライブシャフト取外し／取付け)
4. オイル・シールを取外す。
5. 新品のオイル・シールのリップ部に、グリースを塗布し、SSTを使用して、ディファレンシャルに取付ける。



6. ドライブシャフトを取付ける。  
(参照：ドライブシャフト、ドライブシャフト取外し／取付け)
7. ブレーキ・キャリパ・アッセンブリを取付ける。
8. ディファレンシャル・オイルを注入する。  
(参照：ディファレンシャル、ディファレンシャル・オイル交換)



## ディファレンシャル

### ディファレンシャル取外し／取付け

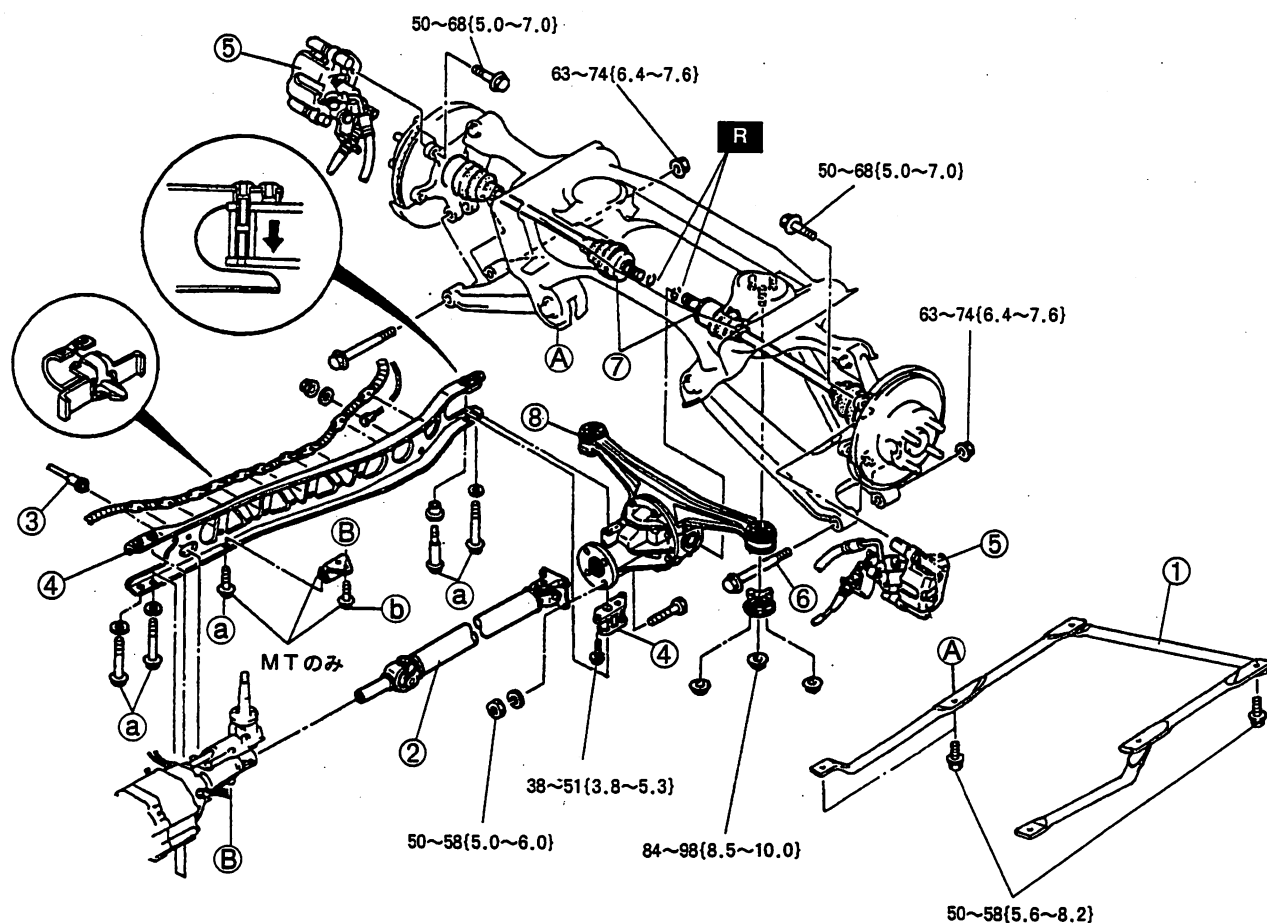
#### 注意

- 当部位を整備作業時には、誤ってABSホイール・スピード・センサ・ハーネスを引っ張り、ハーネス断線を引き起こす恐れがある。従って、当部位の整備作業前にABSホイール・スピード・センサ（アクスル側）を取外し、作業時に誤ってハーネスを引っ張ってしまわない箇所にセンサを固定しておく。

1. メイン・サイレンサを取外す。（参照：セクションF、排気装置系統、排気装置系統取外し／取付け）
2. 図に示す手順で取外す。
3. 取外しと逆の手順で取付ける。

(a) : 104~123(10.6~12.6)

(b) : 36~53(3.7~5.5)



N·m{kgf·m}

|   |                                               |
|---|-----------------------------------------------|
| 1 | リヤ・クロスバー (BP)                                 |
| 2 | プロペラシャフト<br>☞ セクションL、プロペラシャフト、プロペラシャフト取外し／取付け |
| 3 | スピードメータ・ケーブル                                  |

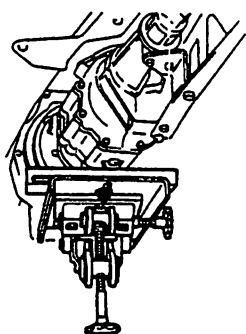
|   |                                                                                                                            |
|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 | パワー・プラント・フレーム、ディファレンシャル・マウント・スペーサ<br>☞ 取外し時の留意点<br>☞ セクションJ 1、マニュアル・トランスミッション、マニュアル・トランスミッション取外し／取付け、パワー・プラント・フレーム取付け時の留意点 |
| 5 | ブレーキ・キャリパ・アッセンブリ                                                                                                           |

## ディファレンシャル

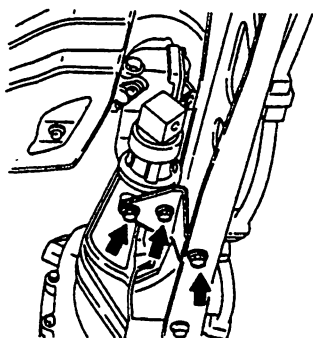
|   |                                                                                                                |
|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6 | ボルト                                                                                                            |
| 7 | ドライブシャフト<br>☞ ドライブシャフト、ドライブシャフト取外し／<br>取付け、ドライブシャフト取外し時の留意点<br>☞ ドライブシャフト、ドライブシャフト取外し／<br>取付け、ドライブシャフト取付け時の留意点 |
| 8 | ディファレンシャル<br>☞ 取外し時の留意点                                                                                        |

パワー・プラント・フレーム、ディファレンシャル・マウント・スぺーサ取外し時の留意点

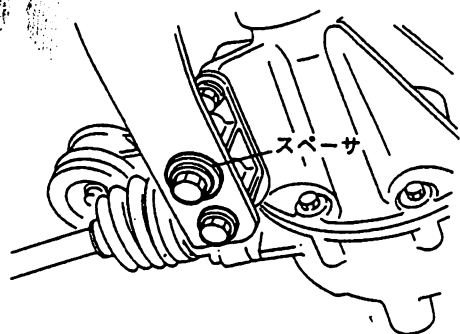
1. ワイヤ・ハーネスをPPFから切離す。
2. ジャッキでトランсмисシオンを支える。



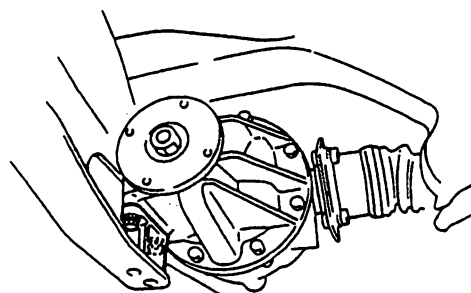
3. PPFブラケットを取外す。



4. ディファレンシャル側ボルトを取外し、スぺーサを取外す。



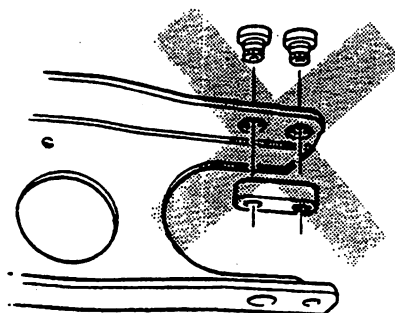
5. ディファレンシャル・マウント・スぺーサを取外す。



ディファレンシャル・マウント・スぺーサ

### 注意

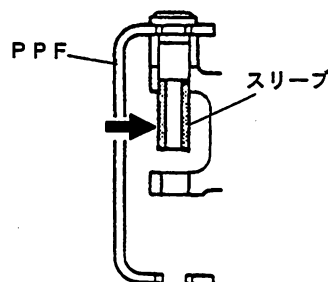
- 図に示されたスぺーサは、PPFから取外さない。
- 取外した場合、PPF全体を交換する。



### 参考

- スリーブが取外しにくい場合は、プラスチック・ハンマでスリーブの側面をたたき取外す。

6. スリーブを取外す。

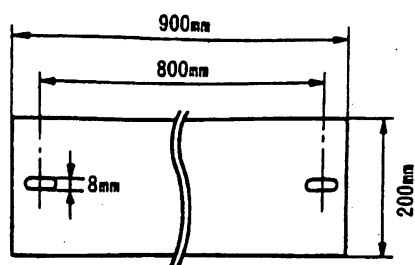


7. トランсмисシオン側ボルトを取外し、PPFを取外す。

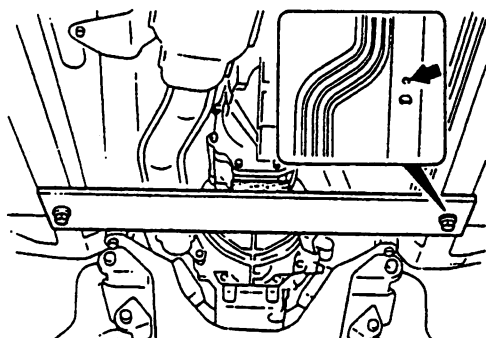
8. ファイア・ウォール、クラシク・アングル・センサ、エンジン・マウントの損傷を防ぐために、下記のようにトランсмисシオンを支える。

- (1) 図に示す木製ブロック、ボルト  
(8×1.25 mm)、ワッシャを準備する。

## ディファレンシャル



(2) 図のように木製ブロックを取付ける。



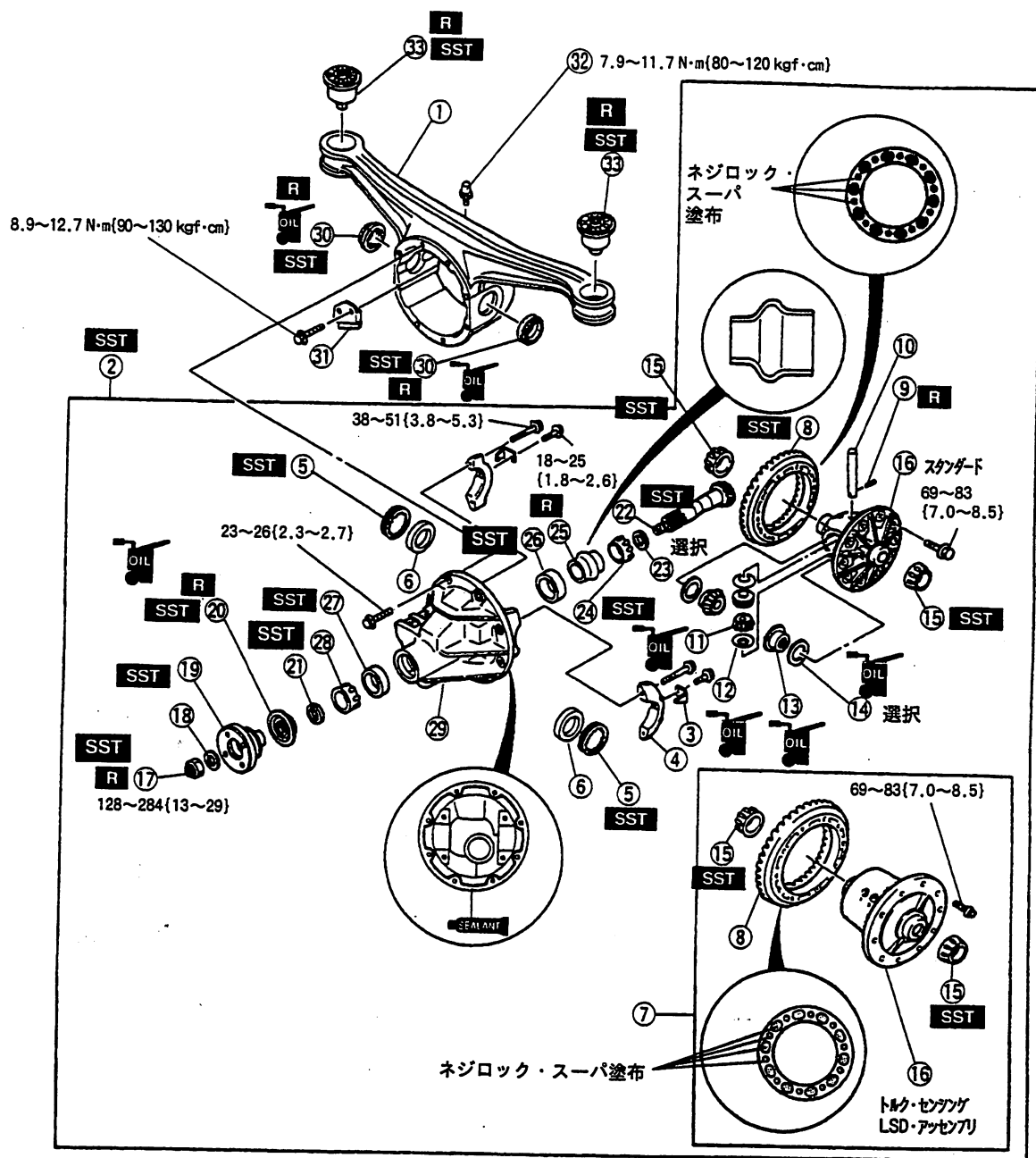
### ディファレンシャル取外し時の留意点

1. ジャッキを使用して、ディファレンシャルを支える。
2. ディファレンシャルを下げて、前方に動かす。

# ディファレンシャル

## ディファレンシャル分解／組付け

1. 図に示す手順で分解する。
2. 分解と逆の手順で組付ける。



N·m{kgf·m}

|   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | ディファレンシャル・ケース       |
| 2 | ディファレンシャル・ギヤ・アッセンブリ |
| 3 | ロック・プレート            |
| 4 | ベアリング・キャップ          |
| 5 | アジャスト・スクリュー         |

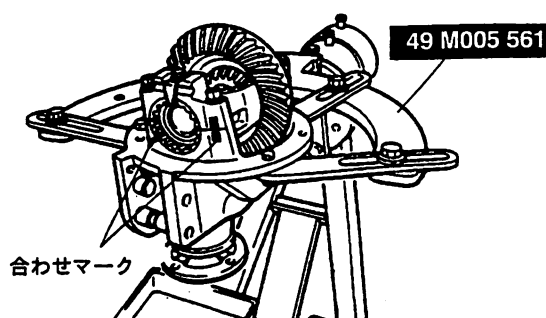
|    |                               |
|----|-------------------------------|
| 6  | サイド・ベアリング・アウト・レース             |
| 7  | ギヤ・ケース・アッセンブリ (トルク・センシング LSD) |
| 8  | リング・ギヤ                        |
| 9  | ロック・ピン (スタンダード)               |
| 10 | ピニオン・シャフト (スタンダード)            |
| 11 | ピニオン・ギヤ (スタンダード)              |
| 12 | スラスト・ワッシャ (スタンダード)            |

## ディファレンシャル

|    |                                               |
|----|-----------------------------------------------|
| 13 | サイド・ギヤ (スタンダード)                               |
| 14 | スラスト・ワッシャ (スタンダード)<br>☞ 組付け時の留意点              |
| 15 | サイド・ベアリング・インナ・レース<br>☞ 分解時の留意点                |
| 16 | ギヤ・ケース                                        |
| 17 | ロックナット<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点             |
| 18 | ワッシャ                                          |
| 19 | コンパニオン・フランジ<br>☞ 分解時の留意点                      |
| 20 | オイル・シール<br>☞ 組付け時の留意点                         |
| 21 | ワッシャ                                          |
| 22 | ドライブ・ピニオン・アッセンブリ<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点   |
| 23 | スペーサ                                          |
| 24 | リヤ・ベアリング・インナ・レース<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点   |
| 25 | ディスタンス・ピース                                    |
| 26 | リヤ・ベアリング・アウト・レース<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点   |
| 27 | フロント・ベアリング・アウト・レース<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点 |
| 28 | フロント・ベアリング・インナ・レース<br>☞ 組付け時の留意点              |
| 29 | ディファレンシャル・キャリヤ                                |
| 30 | オイル・シール<br>☞ 組付け時の留意点                         |
| 31 | バップル                                          |
| 32 | ブリーザ                                          |
| 33 | ディファレンシャル・マウント・ラバー<br>☞ 分解時の留意点<br>☞ 組付け時の留意点 |

### ディファレンシャル・ギヤ・アッセンブリ分解時の留意点

- ディファレンシャル・ギヤ・アッセンブリを SST に取付ける。

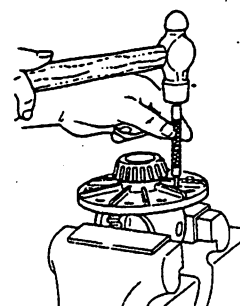


### ベアリング・キャップ、アジャスト・スクリュ分解時の留意点

1. ベアリング・キャップとキャリヤに合わせマークを付ける。
2. アジャスト・スクリュとキャリヤに合わせマークを付ける。

### ノック・ピン (スタンダード) 分解時の留意点

- ノック・ピンはギヤ・ケースをバイスに固定し、棒をリング・ギヤの反取付面からノック・ピン穴に入れ、抜取る。

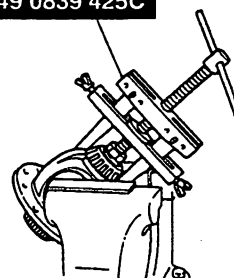


### サイド・ベアリング・インナ・レース分解時の留意点

#### 注意

- 左右のベアリングは区別しておく。
- SST を使用して、サイド・ベアリング・インナ・レースをギヤ・ケースから取外す。

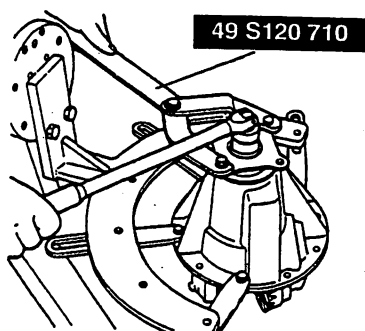
49 0839 425C



## デフアレンシャル

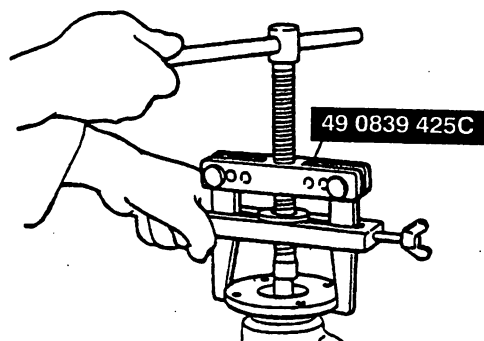
### ロックナット分解時の留意点

- SSTを使用して、コンパニオン・フランジを回り止めし、ロックナットを取外す。



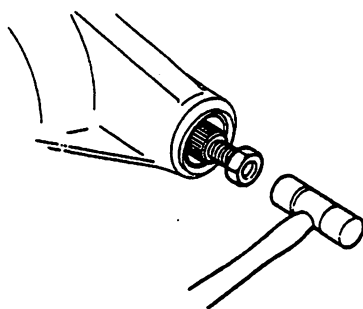
### コンパニオン・フランジ分解時の留意点

- SSTを使用して、コンパニオン・フランジを取外す。



### ドライブ・ピニオン・アッセンブリ分解時の留意点

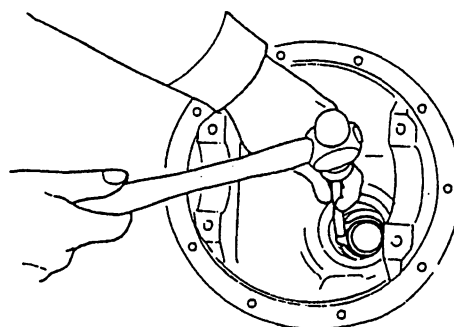
1. ネジ山を損傷させないために、ドライブ・ピニオンに不要のナットを取付ける。
2. 銅ハンマでそのナットを軽打して、ドライブ・ピニオン・アッセンブリを取外す。



### フロント・ベアリング・アウト・レース、リヤ・ベアリング・アウト・レース分解時の留意点

#### 注意

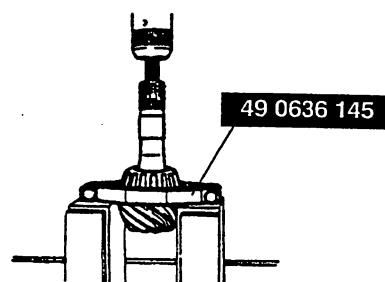
- デフアレンシャル・キャリヤに傷を付けない。
- 真ちゅう棒を使用して、ベアリング・アウト・レースの端面を均等に軽打し、ベアリング・アウト・レースを取外す。



### リヤ・ベアリング・インナ・レース分解時の留意点

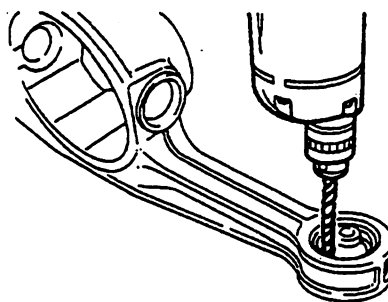
#### 注意

- ドライブ・ピニオンが落下しないように手で支えておく。
- SSTを使用して、プレスでリヤ・ベアリング・インナ・レースを取外す。



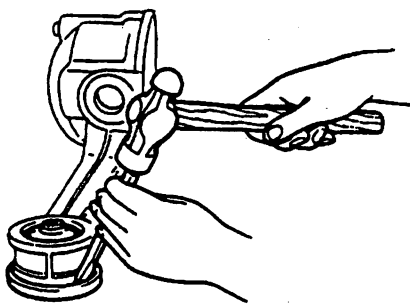
### デフアレンシャル、マウント・ラバー分解時の留意点

1. デフアレンシャル・マウント・ラバーの周囲にドリルで穴をあける。



2. デフアレンシャル・マウント・ラバーの端を軽打して取外す。

## ディファレンシャル

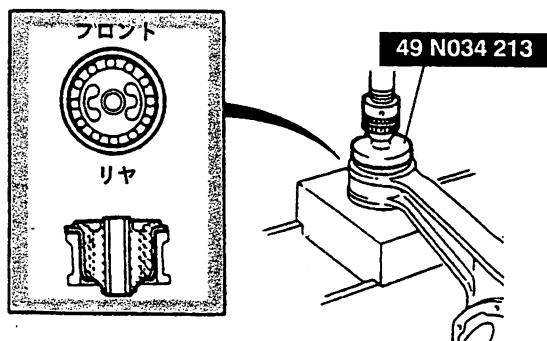


## ディファレンシャル・マウント・ラバー組付け時の留意点

1. 図示のように、ディファレンシャル・マウント・ラバーを取付ける。
2. SSTを使用して、新品のディファレンシャル・マウント・ラバーを圧入する。

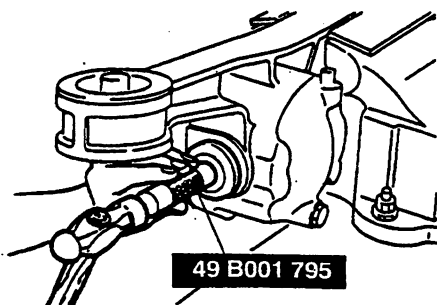
## 圧入力

19600 N{2000 kgf}以下



## オイル・シール組付け時の留意点

- 新品のオイル・シールのリップ部に汎用グリースを塗布した後、SSTを使用して、オイル・シールを取付ける。

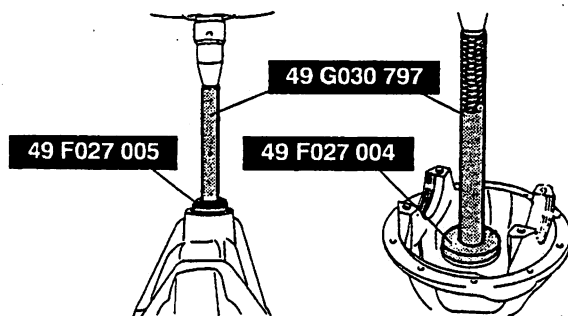


## フロント・ベアリング・アウト・レース、リア・ベアリング・アウト・レース組付け時の留意点

## 注意

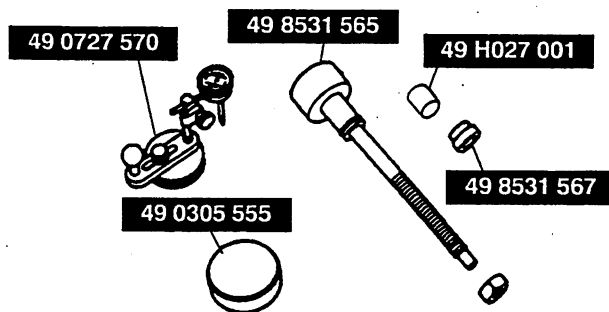
- ディファレンシャル・キャリヤに傷を付けない。
- SSTを使用して、ベアリング・レースを圧入する。

訂正箇所



## フロント・ベアリング・インナ・レース、リア・ベアリング・インナ・レース組付け時の留意点 (ピニオン・ハイト調整)

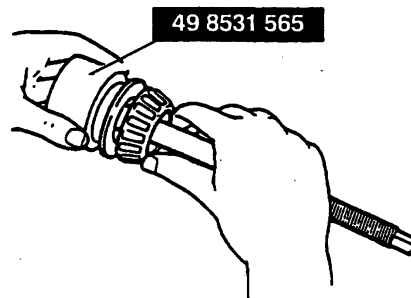
1. SSTを使用して、次の手順でピニオン・ハイトの調整をする。



## 注意

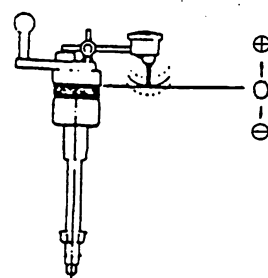
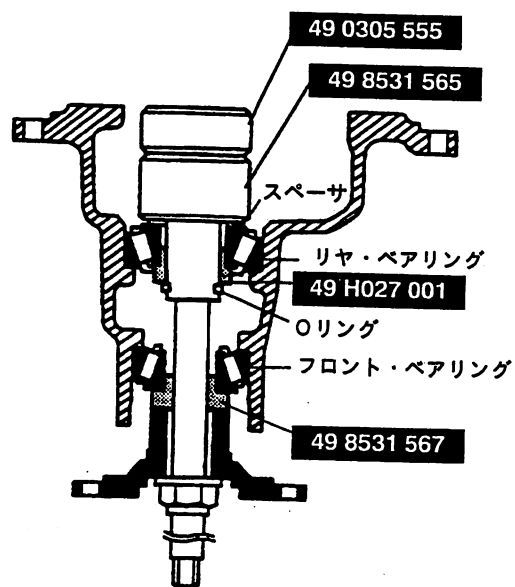
- スペーサは使用されていたものを組込む。

2. スペーサとベアリング・インナ・レースをSSTに取付け、Oリングで固定する。



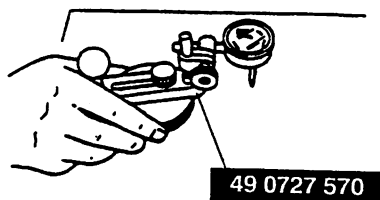
3. 手順2. でセットしたものをディファレンシャル・キャリヤ後側から挿入する。
4. ディファレンシャル・キャリヤ前側からフロント・ベアリング・インナ・レース、SST (49 8531 567)、コンパニオン・フランジ、ワッシャを組付け、SSTが手で回る程度までロックナットを締付ける。

## ドライブシャフト、ディファレンシャル



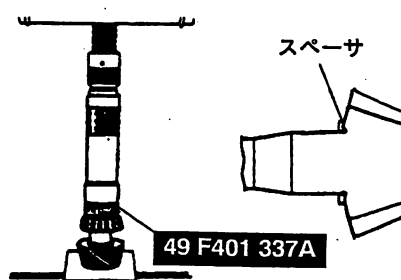
| 識別マーク | 厚さ      | 識別マーク | 厚さ      |
|-------|---------|-------|---------|
| 08    | 3.08 mm | 29    | 3.29 mm |
| 11    | 3.11 mm | 32    | 3.32 mm |
| 14    | 3.14 mm | 35    | 3.35 mm |
| 17    | 3.17 mm | 38    | 3.38 mm |
| 20    | 3.20 mm | 41    | 3.41 mm |
| 23    | 3.23 mm | 44    | 3.44 mm |
| 26    | 3.26 mm | 47    | 3.47 mm |

5. SSTを定盤の上に置き、ダイヤル・ゲージをセットし、目盛りを0にする。

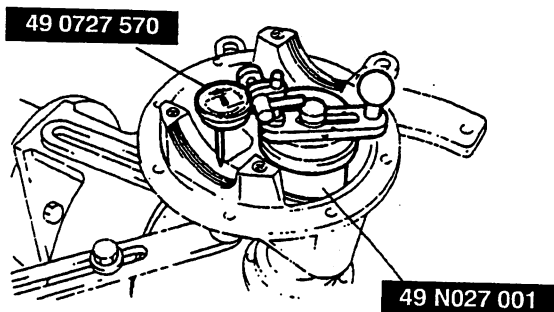


- 識別マークはスペーサ外周上に表示しています。

10. スペーサを取付け、リヤ・ベアリング・インナ・レースをSSTを使用して、圧入力が急に上昇するまで圧入する。



6. SSTを図示のようにセットする。



7. キャリヤのサイド・ベアリング取付け部にダイヤル・ゲージの測定子をあて、もっとも低い位置の値を求める。左右とも測定する。
8. て、ピニオン・ハイトの調整値を求める。
9. 手順6、7で測定した左右の値を加え1/2倍する。この値からドライブ・ピニオン端面に記入されている数値を1/100倍した値を引く。(数値が記入されていない場合は0である。)
- これがピニオン・ハイトの調整値である。



## ディファレンシャル

### ドライブ・ピニオン・アッセンブリ組付け時の留意点

(ドライブ・ピニオン・プリロード調整)

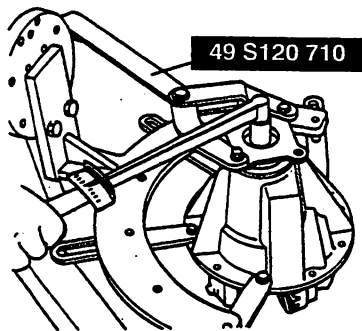
#### 注意

- オイル・シールは組付けない。
- フロント・ベアリング・インナ・レースはナットを締付けることによって圧入する。

1. キャリヤにドライブ・ピニオン、ディスタンス・ピース、フロント・ベアリング・インナ・レース、コンパニオン・フランジを組付けてナットを仮付けする。
2. ドライブ・ピニオン・ベアリングのプリロード調整をオイル・シールを組込まない状態でキャリヤに仮付けし、以下の手順に従って行う。
3. コンパニオン・フランジを手で回して、ベアリングを落着かせる。
4. SSTを使用してロックナットを規定トルク下限値より締付け、規定のプリロードが規定の締付けトルク内で得られることを確認する。なお、オイル・シール組付けの後の作業のために、このときの締付けトルク値を記録しておく。

#### ロックナット締付けトルク

128~284 N·m{13~29 kgf·cm}



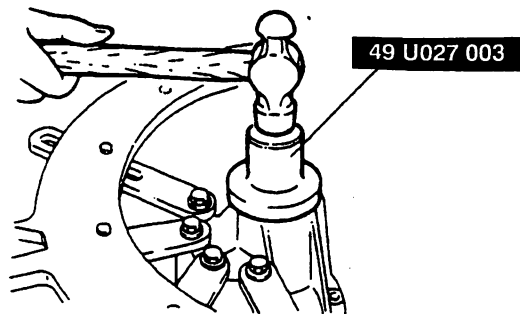
#### ドライブ・ピニオン・プリロード

0.9~1.3 N·m{9~14 kgf·cm}

5. 規定の締付けトルク内で、規定のプリロードが得られなければディスタンス・ピースを新品と交換し、再確認する。
6. ロックナット、ワッシャ、コンパニオン・フランジを外す。

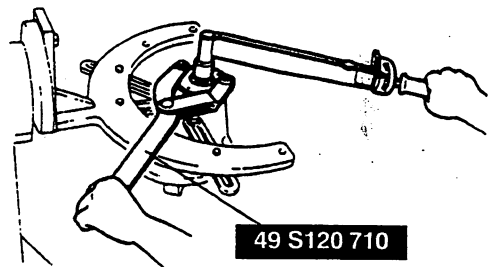
#### オイル・シール組付け時の留意点

1. 新品のオイル・シールのリップ部にオイルを塗布する。
2. SSTを使用して、オイル・シールを組付ける。



#### ロックナット組付け時の留意点

1. SSTを使用して、新品のロックナットをドライブ・ピニオン・プリロード調整の時、確認したトルクで締付ける。



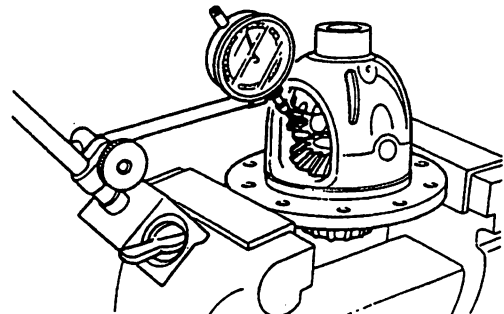
2. ドライブ・ピニオン・プリロードが規定プリロード値内にあることを確認する。

#### ドライブ・ピニオン・プリロード

0.9~1.3 N·m{9~14 kgf·cm}

#### スラスト・ワッシャ（スタンダード）組付け時の留意点

1. 図のようにピニオン・ギヤにダイヤル・ゲージをセットする。
2. サイド・ギヤの1個を固定する。
3. ピニオン・ギヤを動かし、ピニオン・ギヤ先端でバックラッシュを測定する。



#### 標準値

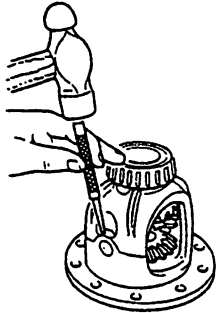
0~0.1 mm

4. 標準値以上の時はスラスト・ワッシャを選択使用して調整する。

## ドライブシャフト、ディファレンシャル

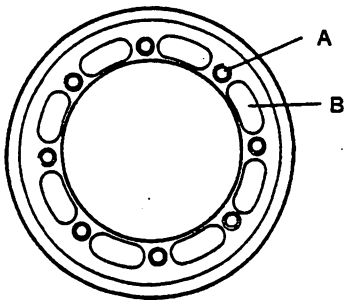
| ワッシャの厚さ (mm) | ワッシャの厚さ (mm) |
|--------------|--------------|
| 2.0          | 2.15         |
| 2.05         | 2.2          |
| 2.1          | —            |

5. ギヤ・ケースにサイド・ギヤ、スラスト・ワッシャ、ピニオン・ギヤ、ピニオン・シャフトを組付けてロック・ピンを入れた後、ピンがギヤ・ケースから抜け出ないようにカシメる。



### リング・ギヤ組付け時の留意点

1. ネジ・ロック・スーパをリング・ギヤ背面のポイントA、B（全周）に1箇所0.4 cc塗布する。



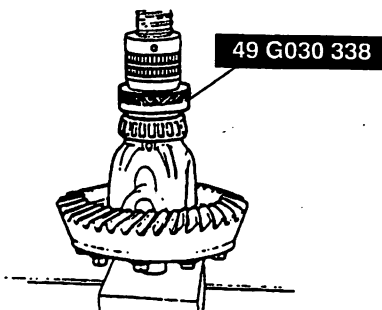
2. リング・ギヤをギヤ・ケースに組付ける。

### サイド・ベアリング・インナ・レース組付け時の留意点

#### 参考

- 左右の識別を間違えない。

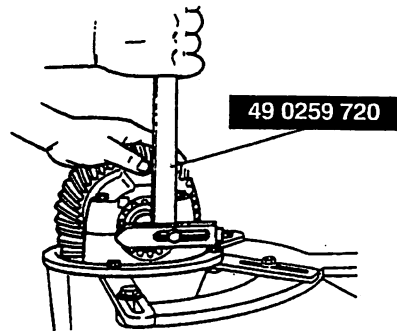
1. SSTとプレスを使用して、サイド・ベアリング・インナ・レースを組付ける。



### サイド・ベアリング・アウト・レース、アジャスト・スクリュ、ベアリング・キャップ組付け時の留意点

#### (リング・ギヤのバックラッシュ調整)

1. ディファレンシャル・ギヤ・アッセンブリをキャリアに組付け、ベアリング・アウト・レース、ベアリング・キャップ取付けボルトを仮付けした後、アジャスト・スクリュを手で締付ける。リング・ギヤを回しながら左右のアジャスト・スクリュをSSTで交互に締付ける。



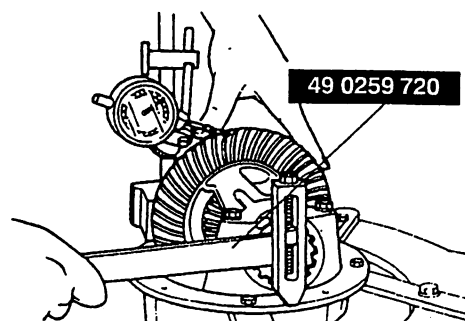
2. ドライブ・ピニオンとリング・ギヤのバックラッシュ及びサイド・ベアリング・プリロード調整を以下の手順で行う。

#### 参考

- バックラッシュの測定は、ドライブ・ピニオンを固定し、リング・ギヤを動かして行う。
- バックラッシュの測定は、リング・ギヤ円周上4箇所で行い、4箇所のうち、任意の1箇所が標準値内で、最小値が0.05 mm以上、かつバラツキが0.07 mm以内であれば良好である。バラツキが大きい場合は、ギヤ・ケースとリング・ギヤの間に異物が入っていることが考えられる。
- 片側のアジャスト・ナットを1ノッチゆるめたら、反対側を1ノッチ締込んで調整する。

3. ダイヤル・ゲージの測定子をリング・ギヤの歯面先端に直角に当るように取付ける。

4. SSTで、左右のアジャスト・スクリュを回すことにより、ベアリングを移動させて、バックラッシュを調整する。



## ディファレンシャル

### バックラッシュ

#### 標準値

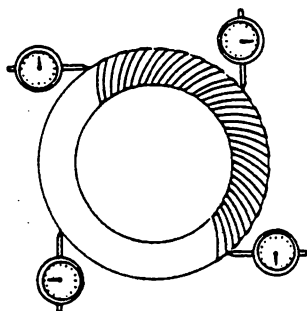
0.09～0.11 mm

#### 最小値

0.05 mm

#### バラツキ幅

0.07 mm



5. バックラッシュ調整後、キャップのボルトを規定トルクで締付ける。

#### 締付けトルク

38～51 N・m{3.8～5.3 kg・m}

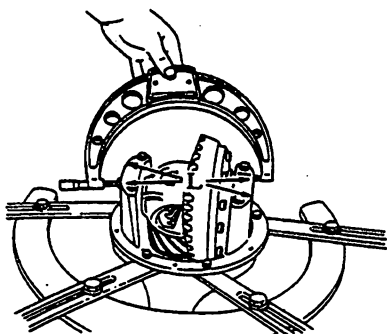
6. 左右のベアリング・キャップ端面間のL寸法をマイクロメータで測定する。

#### 参考

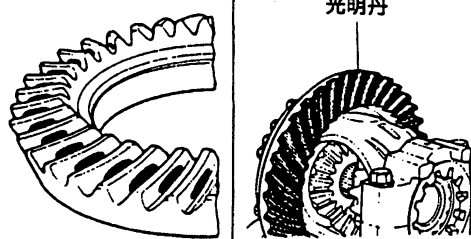
- L寸法が小さい場合は、左右のアジャスト・ナットを均等に増締めし、大きい場合には、均等にゆるめる。

#### キャップ端面間寸法 (L寸法)

185.428～185.5 mm



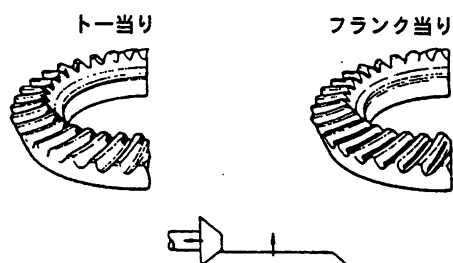
7. キャップ端面間のL寸法を調整した後、再度バックラッシュを測定し、規定値内にあることを確認する。
8. ドライブ・ピニオンとリング・ギヤの歯当り点検、調整を次の手順で行う。
- (1) リング・ギヤの歯面6～8枚の両面に光明丹を一様に塗布する。



- (2) リング・ギヤを手で前後方向に動かしながら、数回、回転させ歯当りを調べる。
- (3) 正しい歯当りの場合は、光明丹をふき取る。
- (4) 正しい歯当りをしていない場合はピニオン・ハイトを調整した後、バックラッシュを調整する。

#### トー及びフランク当り

スペーサを薄いものと交換してドライブ・ピニオンを遠ざける。



#### ヒール及びフェース当り

スペーサを厚いものと交換してドライブ・ピニオンを近づける。

